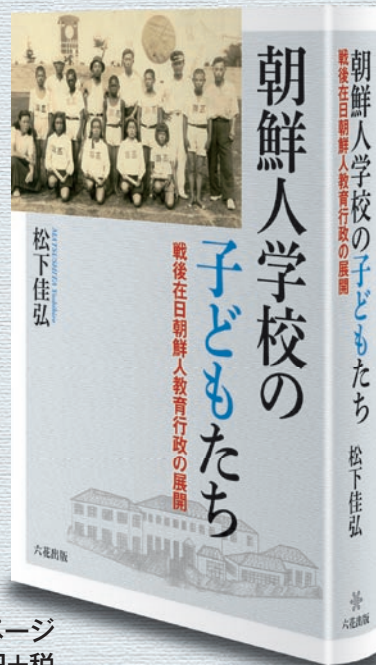


戦後の在日朝鮮人の児童・生徒には
教育を受ける機会は確保されていたのか……

朝鮮人学校の 子どもたち

2020年
10月刊行!

戦後在日朝鮮人教育行政の展開



A5判・上製・488ページ
定価4,000円+税
ISBN978-4-86617-103-6

本書は、一九四五年の敗戦から一九五五年までの時期を対象に、在日朝鮮人の学校教育を規定してきた行政の特徴を、占領軍・日本政府・地方自治体そして朝鮮人団体など様々な主体の認識や交渉過程に即して解明するものである。

日本の植民地支配から脱し「自主的」な教育を求める在日朝鮮人の運動に、「公費」をたてに管理運営や教員人事、教育内容に踏み込もうとする日本政府、そしてそのはざまに置かれた地方行政機関という三者のせめぎ合いを、緻密な論証で明らかにする。

特に京都府・京都市を中心に、東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・岡山県・広島県・山口県の各自治体に残された史資料を発掘し、年代を追って変容する行政の対応を検証した力作!

松下佳弘 著
MATSUSHITA Yoshio

本書を推薦します

水野直樹 (京都大学名誉教授)

著者は、長年、京都市の公立学校において在日外国人教育、特に在日朝鮮人教育に携わってきたが、その中で様々な問題に直面し、なぜそのような問題が生じたのか多くの疑問を抱くようになった。私とはその頃からのつきあいである。定年退職後、大学院に入った著者は、在日朝鮮人の教育史、朝鮮人学校の歴史を調べ始めた。最初は、何の資料をどのように調べればよいか、手さぐりの状態だったが、ある時から資料の探し方、調べ方のコツをつかみ、これまでの研究が利用してこなかった資料を発掘し始めた。

特に、一九四九年の朝鮮人学校に対する弾圧(学校の財産没収や学校・教員の認定取消しと閉校の処分)をめぐる地方自治体の行政文書を探し出し、資料にもとづいてこれらの問題を検討することをめざすようになった。そのために京都を中心として西日本各地の自治体の窓口に出向き、自治体が保存している行政文書を発掘し閲覧した。それは根気のいる作業であり、真実を追究したいという著者の熱意がなければなしえなかったものである。

本書は、これまで日本教育史、教育行政史研究が視野の外に置いてきた在日朝鮮人の教育史をめぐる問題を多面的に掘り起こした研究であり、教育者として歩んできた著者の問題意識が生み出した貴重な研究である。



六花出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-28 電話 03-3293-8787 ファクシミリ 03-3293-8788 <http://rikka-press.jp> e-mail: info@rikka-press.jp

序章

- 第一節 本書の課題と研究の視点
第二節 登場する主な主体
第三節 先行研究

第一部 朝鮮人教育に対する行政措置とその執行

第一章 朝鮮人教育施設の開設と行政当局の対応

- 第一節 一九四五年九月～四七年二月
急増する朝鮮人教育施設と占領軍・文部省の動向
第二節 京都府内の朝鮮人の教育状況
第三節 広島県における教育施設への関与
第二章 学校に対する行政措置の枠組みと執行
一九四八年一月～四九年三月

第二部 一九五〇年代前半における公立学校の朝鮮人教育

第六章 公立朝鮮人学校・分校の開設 東京都・兵庫県

- 第一節 公立学校への受け入れをめぐる国の方針と地方の対応
第二節 東京都立朝鮮人学校
第三節 兵庫県における公立小学校分校
第六章補論 四府県における公立朝鮮人分校開設の経緯
第一節 神奈川県
第二節 大阪府
第三節 岡山県
第四節 山口県

第七章 愛知県における朝鮮人学校の「完全閉鎖」をめぐる攻防

第一節 小坂井町における閉鎖措置

第二節 名古屋市中における「分教場」の開設

第三節 朝鮮人学校「完全閉鎖」に至るプロセス

第八章 京都府における公立小学校「朝鮮学級」の開設と京都朝鮮中学の設置認可

- 第一節 京都市立小学校における朝鮮人教育をめぐる攻防
第二節 京都市立養正小学校「朝鮮学級」
第三節 京都朝鮮中学の各種学校認可取得
第四節 「朝鮮学級」の位置と性格

終章

資料篇



著者紹介

松下佳弘(まつした・よしひろ)

一九四八年 長野県に生まれる
一九七〇年 京都市立小学校教員(市立小学校六校と教育委員会に勤務)
二〇〇八年 京都大学大学院教育学研究科修士課程入学
二〇一〇年 同修士課程修了(以後、聴講生)
二〇一八年 京都大学博士(教育学) 取得
現在 (公財)世界人権問題研究センター登録研究員

●弊社注文制です。お近くの書店へご注文ください。

お急ぎの場合は小社に直接ご連絡ください。電話 03(32963)8787 Fax 03(32963)8788 電子メール info@rikka-press.jp

注文カード

帖合・貴店名

〈八木書店経由〉

注文数

冊

発行 二六花出版 著 松下佳弘

朝鮮人学校の子どもたち

戦後在日朝鮮人教育行政の展開

定価 ● 本体四、〇〇〇円＋税
ISBN 978-4-86617-103-6

お名前

お電話番号

注文 年 月 日